

平成 28 年度国立情報学研究所実務研修報告書

平成 28 年 10 月 7 日

一橋大学学術・図書部学術情報課

赤木 真由子

目次

- 1 研修目的
- 2 研修先および研修期間
- 3 研修内容
 3. 1 研修スケジュール概要
 3. 2 研修日程
 3. 3 研修内容
- 4 研修成果
- 5 受入体制・研修環境
- 6 研修を終えて

1 研修目的

JUSTICE 事務局において、出版社交渉や運営委員会・作業部会の活動を経験することにより、電子資料契約業務、コンソーシアム活動及び学術情報流通の動向に関する理解を深める。また、各大学の電子資料契約に対する取組について調査を行う。

2 研修先および研修期間

研修先：国立情報学研究所 学術基盤推進部 図書館連携・協力室

研修期間：平成 28 年 8 月 1 日（月）～平成 28 年 10 月 7 日（金）

3 研修内容

3. 1 スケジュール概要

平成 28 年 8 月

- ・ JUSTICE 事務局の業務を理解する。
- ・ 出版社交渉や各種打合せ等に参加し、議事メモを作成する。（研修中随時）
- ・ 版元提案説明会に向けて準備を進める。
- ・ 研修テーマについて検討し、事例を収集してまとめ、聞き取り調査に向けて準備する。

平成 28 年 9 月

- ・ 版元提案説明会の事前準備と当日運営補助を行う。
- ・ 収集した電子資料契約の見直し事例について聞き取り調査を実施する。
- ・ 収集した事例のまとめページを JUSTICE 会員館限定ウェブサイト上に作成する。

平成 28 年 10 月

- ・ 作成した事例まとめウェブページを公開する。
- ・ 実務研修成果報告会（平成 29 年 3 月開催予定）に向けて発表資料を作成する。
- ・ 実務研修報告書・実務研修フライヤーを作成する。

3. 2 研修日程

週	研修内容	イベント・打合せ
第 1 週	8/1～8/5	
	研修開始 諸手続き 研修テーマ検討・情報収集 議事メモ作成	8/1 実務研修開講式，オリエンテーション 図書館連携・協力室打合せ 8/2 出版社交渉 2 件（東京大） 8/3 出版社交渉 1 件 8/4 第 2 回 JUSTICE 広報作業部会 第 2 回 JUSTICE 運営委員会 8/5 出版社交渉 2 件 その他業務打合せ
第 2 週	8/8～8/10	
	研修テーマ検討・情報収集 議事メモ作成	8/8 図書館連携・協力室打合せ
第 3 週	8/17～8/19	
	研修テーマ決定・事例収集 版元提案説明会準備	8/17 図書館連携・協力室打合せ 8/19 実務研修テーマ進捗打合せ
第 4 週	8/22～8/26	
	契約見直し事例収集 版元提案説明会準備	8/22 図書館連携・協力室打合せ シュプリング・ネイチャー社 ライブラリアン・セミナー 8/23 実務研修テーマ進捗打合せ 8/24 出版社交渉 2 件 8/26 私大図協総会・研究集会（上智大）

週	研修内容	イベント・打合せ
第 5 週	8/29～9/2	
	版元提案説明会準備 契約見直し事例まとめ 聞き取り調査準備	8/29 図書館連携・協力室打合せ 8/30 実務研修テーマ進捗打合せ 9/1 実務研修テーマ進捗打合せ
第 6 週	9/5～9/9	
	版元提案説明会準備・運営補助 聞き取り調査（14 名） 契約見直し事例まとめ 事例まとめ内容確認依頼	9/5 図書館連携・協力室打合せ 9/7～8 版元提案説明会 9/9 SPARC Japan セミナー
第 7 週	9/12～9/16	
	契約見直し事例まとめ 事例まとめ内容確認依頼 事例まとめウェブページ作成	9/12 図書館連携・協力室打合せ 9/13 版元提案説明会反省会
第 8 週	9/20～9/23	
	事例まとめ内容確認回答・修正 事例まとめウェブページ作成	9/23 出版社交渉 1 件 実務研修テーマ進捗打合せ 明治大学中央図書館見学
第 9 週	9/26～9/30	
	事例まとめ内容確認回答・修正 事例まとめウェブページ作成 事例まとめウェブページ運用検討 実務研修フライヤー作成 実務研修報告書作成	9/29 出版社交渉 1 件 9/30 その他業務打合せ
第 10 週	10/3～10/7	
	事例まとめウェブページ公開 実務研修フライヤー作成 実務研修報告書作成 実務研修成果発表資料作成	10/3 図書館連携・協力室打合せ 10/4 その他業務打合せ 10/5 EEBO フォーラム 10/6 実務研修閉講式

3. 3 研修内容

- 出版社との交渉・打合せへの出席
- JUSTICE 関連行事の運営・参加
- 電子資料契約見直しに関する事例収集，聞き取り調査
- 各種セミナーへの参加

4 研修成果

■出版社との交渉・打合せへの出席

約2か月間の研修期間中，9件の出版社との交渉・打合せに同席した。研修期間前は電子資料契約業務に関してほぼ全く知識がない状態だったが，提案書の確認から交渉の場までの一連の流れを見ることにより，電子資料契約や交渉業務に関する基本知識を得ることができた。特に，対面での交渉以外のメール等での事前交渉の様子も間近で見ることができたことは有意義であった。事務局だけでなく各作業部会員の方々も参加する交渉もあり，様々な立場からの意見を知ることができた。

■JUSTICE 関連行事の運営・参加

第2回 JUSTICE 運営委員会，第2回 JUSTICE 広報作業部会に出席し議事メモを作成したことで，JUSTICE の現在の活動について概観し，その活動が運営委員会・作業部会委員の方々によってどのように作り上げられているのかについて理解を深めることができた。

8月に開催された第77回私立大学図書館協会総会・研究集会では，JUSTICE ブースにて質問対応や広報活動を行い，自館にいるだけではわからない他大学の事情についても知ることができた。

9月に開催された2016年度版元提案説明会では，事前準備から当日の運営補助を行った。300名を超える参加者と30社以上の出版社が出展するという大規模なイベントの運営に携わり，普段は会えない各委員の方々とも実際に会って各大学の色々な話を聞くことができ，非常に有意義な経験を得ることができた。

■電子資料契約見直しに関する事例収集，聞き取り調査

円安や電子リソースの価格上昇など昨今の厳しい状況の中，契約見直しに直面する担当者の参考になるものを作成したいと考え，研修テーマとして「電子資料契約見直し事例のまとめ」を設定した。具体的には，電子資料契約見直しに関して過去に発表された事例を収集し，一部聞き取り調査を実施して内容をまとめ，各大学の担当者の方々に確認いただいた上で，JUSTICE ウェブサイトの会員館限定ページ上に公開した。聞き取りを通じて事例や電子資料契約に関する状況について理解を深めることができた。

■各種セミナー等への参加

研修期間中に所内外で開催されたセミナーに参加させていただき、学術情報流通に関する最新の動向について理解を深めた。また、他大学図書館を見学する機会をいただき、自館でも参考になりそうな取組や工夫について学ぶことができた。

5 受入体制・研修環境

- ・自宅がNIIからの通勤圏内であったため、住居・通勤に関して特段問題はなかった。
- ・図書館連携・協力室（JUSTICE事務局）内に執務机と業務に必要なパソコン等を用意していただき、疑問点があればすぐに対応できる体制をとっていただいた。
- ・研修テーマに関しては、テーマの決定から詳細な作業進捗まで細かくスケジュールを設定して状況を共有し、随時相談に対応いただいたので、短い研修期間にもかかわらず問題なく進めることができた。

6 研修を終えて

これまで自分が経験したのはレファレンスやガイダンス等の業務のみだったが、今回の研修を通じて電子資料契約に関する基礎知識を得ることができた。また、一大学としてではなく、大学図書館全体の視点をもって出版社との交渉や様々なやり取りを行う様子を間近に見ることができたことは、非常に貴重な体験であった。また、各館からの協力が得られてはじめて達成できる課題に取り組んだことで、大学にいてはなかなか出会うことのない方々と係ることができ、図書館間の連携・協力の大切さを改めて知ることができた。

約2か月の間、非常に楽しく、学ぶことの多い充実した毎日を過ごさせていただいた。NIIで研修中に係った方々、送り出してくださった一橋大学の方々、何よりお世話になったJUSTICE事務局の方々に、深く感謝を申し上げたい。